

## 分科会 街巡り（質疑応答）

コーディネーター 上村 敏和氏

今、太宰府の「歩かんね太宰府」の方、それから宗像のガイドのみなさん二つの事例を発表していただきましたが、私の率直な感想は、とてもよく行政や地元と連携をとって、進んだ活動をしておられるな、という実感を頂戴しました。

さて、みなさん方の自分のところの活動と比較してみてください。今の二つの会に対しての質問でも結構です。

**Q** 私の団体は完全無給でやっていますが、よその団体はどのようなのでしょうか？

**A1** ガイドは交通費ということで1回500円頂いています。それからバスツアーなんかのガイドだと時間がかかったりするので1,000円という感じで頂いています。役員などで世話をしている人が報酬を受け取るというのはありません。

**A2** 参加者の方から一人500円頂いています。が、ガイドのほうはというとまったくのボランティアとなっています。

**A3** 私は太宰府保存協会に所属しているものですが、私どもも最初は無料という形にしていましたが、案内していただいた方が無料というとかえって気を使われるんです。それで話し合っ、その案内した1グループで1,000円だけ頂くことになりました。ただ学校や会員の方の申し込みでは頂かないようになっています。

**A4** 福岡市の観光ボランティアの実態ですが、お客様から1団体につき3,000円頂きます。団体が10人であっても30人であっても、ガイド一人を派遣したら3,000円です。そのうちの2,000円は本人が貰い、残りの1,000円は会に拠出してもらいます。それが会の収入になっています。また別個に「博多の情緒巡り」というキャンペーンをやったときは、参加一人につき500円頂きました。

**Q** 立ち入った質問ですが、会の財政的なものはどうなっていますか？

**A** 福岡市観光案内ボランティアの財政ですが、専用の事務所をもっていますが、運営資金・光熱費・家賃といったものは福岡市観光課及びコンベンションビューローで持ってもらっているので無料です。それから係員を毎日二人派遣していますが、これは交通費相当として1日出たら500円を頂いています。

**Q** パンフレットの費用はどうなっているのでしょうか

**A1** 市に印刷代を頂いています。

**A2** できるだけ公的なものは市や県などに貰えるよう運動したほうがいいですね。我々はボランティアとしてここまではするけど、ここからのことは県や市、行政側にお願いしたいということ、時間をかけてやっていく必要があると思います。

**Q** 私は天満宮のボランティアをやっているのですが、原則は予約制です。そして依頼した人は無料です。無料というのは問題が起こりやすいんです。電話で予約した時間に待

っていても一向に来ない、連絡すらない、そのまま何もなしです。無料だという感覚で平気でそういうことをする人が多いんです。

**A** それは無料であるがゆえに拘束力がないわけです。お金を貰うとっておけば、お金を払わなければいけないから約束の時間に行こうとなります。お金を貰うほうがいいと思います。それから私どもの話になりますが、町家ふるさと館では1時間の無料ツアーをやっています。この無料ツアーはガイドの勉強のためです。お客さまには言いませんが、ガイドが未熟だからというスタンスです。ガイドは当番で決まっていますが、無料ツアーでもガイドには会から500円払う仕組みになっています

**Q** みなさんの団体では約束の時間の何分前から待機するようにしていますか？たまにとっても早く来るお客様がいるもので・・・

**A** 物事の常識として20～30分前ほどには待機しておくようにしています。現在は携帯電話もあるのでしっかり連絡はとるようにしています。

**Q** 太宰府の方に質問ですが、会員が40名とのことですが会合への参加率はどれぐらいかということと、具体的にガイドされるのは何名ぐらいなのでしょう。また会員への連絡手段はどうしていますか？

**A** 毎月ある定例会議に参加するのは大体15～18人ぐらいです。ガイドに参加するのも大体そのメンバーとなっています。会員への連絡手段は原則メールです。メールが出来ない人にはファックスで連絡をしています。

**Q** 太宰府の方に質問ですが、コースの案内する人はどのようにして決まるのでしょうか。お客様が選択するのですか？

**A1** 大体コースを作った人が責任者をやりますが、体調不良で変わったり、コースによっては2回3回とあることがあるので、其の都度責任者が変わったりもします。

**A2** 歩かんね太宰府の会員です。補足ですが、基本的にメンバーが自分の案内したいコースを勝手に作っていいのです。お金を市から貰っていませんし、自由に設計しています。お客がこなかったら自分ががっかりするだけです。

**Q** 宗像に質問ですが、ボランティアの募集を市の広報誌でやると約12名ほど応募があるとのことですが、新しい人を主体にして講座をやっていくのか、それとも既存のガイドも含めてやるのかどちらでしょうか？

**A1** 12名ほどの応募はすべて新しい人ですので、その新しい人を対象に講座をやっています。というのは私たちの会員になるのは講座の修了生です。8回の講座を受けた修了生でないと会には入れないわけです。

**A2** 太宰府では何の資格もありませんし、ガイドでも歴史を知らなくても構いません。リピーターがいると言いましたが、例えば観世音寺に何回も来ている人がいてアンケートで「行くたびにガイドする人の話が違う。それが面白い」と書かれていました。それが

歩かんね太宰府の特色です。

**Q** 宗像の方に質問ですが、ガイドが15名いて、定期ガイドで2,500人、ツアーガイドで5,000人ほど案内すると言っていましたが、我々ではガイドの仕方が想像できないのですが、どのようにすればできるのでしょうか？

**A** ツアーガイドですが、多いときで1日に大型バスで3台から4台ほどきます。それでバス1台につきガイドが2名つきます。少ない時は1台で2名で、多い時で最大8名です。定期ガイドは花のシーズンなどですが、多い時で5人ほどです。定期ガイドとバスツアーガイドが同じ日に重なった時などは13人ほど必要になります。

**Q** 宗像に質問ですが、バスツアーの5,000人の方は何が目的でお見えになるのでしょうか歴史だけではないのだろうというふうに思うのですが

**A** 今年、特に多くなったのは宮崎からのお客さんです。まずは海側のホテルや旅館に泊まって食べることを、それから途中飯塚を回って泊まって、朝一番に宗像大社を見ることが目的です。その後芦屋の方を回って帰っていかれるというコースがほとんどです。バス会社のバスツアーです。

**Q** そこでどこを案内しているのでしょうか？

**A** ほとんどが泊まって他のところも回られるので、大体1時間半です。それでほとんどが宗像大社です。時間があれば高宮というパワースポットとして雑誌にも載ったところをみる。それから八万点の国宝がある神宝館です。

**Q** 宮崎からのツアー客が増えたとのことですが、こちらから働きかけたのか、それとも自然にでしょうか

**A** 実は、宗像の海岸近くのホテルの営業が頑張っていて、今年のお客が少ない時期の7月に熊本県や鹿児島から1泊二日で1万円の旅行で23台バスがきていました。元々はホテルで、それに旅行会社がかっついていったわけです。そのチラシのタイトルに「現地のガイドが宗像大社を案内します」となっています。